

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成28年2月18日 (2016.2.18)

【公表番号】特表2015-513710(P2015-513710A)

【公表日】平成27年5月14日 (2015.5.14)

【年通号数】公開・登録公報2015-032

【出願番号】特願2014-551285(P2014-551285)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

H 0 4 N 21/41 (2011.01)

H 0 4 N 21/436 (2011.01)

G 0 6 F 3/0488 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 5 A

G 0 9 G 5/00 5 5 5 D

G 0 9 G 5/00 5 5 0 B

G 0 9 G 5/00 5 1 0 H

G 0 9 G 5/00 5 1 0 V

H 0 4 N 21/41

H 0 4 N 21/436

G 0 6 F 3/048 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月25日 (2015.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているプライマリコンテンツに関連する代替バージョンのコンテンツを第 2 のスクリーンデバイス上で提供する方法であって、

同期メカニズムを使用して、前記第 2 のスクリーンデバイス上のイベントのタイミングを前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させるステップと、

前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させられた代替バージョンのコンテンツを前記第 2 のスクリーンデバイス上で提供するステップと、  
を含む、前記方法。

【請求項 2】

前記代替バージョンのコンテンツを前記第 2 のスクリーンデバイス上で提供するステップは、

前記イベントが前記代替バージョンのコンテンツを含むことを決定するステップと、

前記代替バージョンのコンテンツが前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させられ得るように、前記代替バージョンのコンテンツを事前ロードするステップと、

を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記代替バージョンのコンテンツを事前ロードするステップは、  
サーバーと交信するステップと、  
前記交信しているサーバーから前記代替バージョンのコンテンツをロードするステップと、

前記代替バージョンのコンテンツを前記第 2 のスクリーンデバイス上で提供するステップと、

を含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記同期させるステップは、前記第 2 のスクリーンデバイス上の基準タイマを調整するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記基準タイマに施される前記調整は、使用される前記同期メカニズムに基づく、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記同期メカニズムは、無線同期メカニズムを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記同期メカニズムは、音声透かし同期メカニズムを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記代替バージョンのコンテンツは、前記対応するプライマリコンテンツが前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されるときに、前記第 2 のスクリーンデバイス上に自動的に表示される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記第 2 のスクリーンデバイス上で提供される前記代替バージョンのコンテンツを前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示させる機能をユーザに提供するステップ

をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

第 2 のスクリーンデバイスであって、

コンテンツを表示するように構成されたスクリーンと、

データを記憶するための記憶装置と、

同期メカニズムを使用して、前記第 2 のスクリーンデバイス上のイベントのタイミングを第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させ、前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させられた代替バージョンのコンテンツを前記第 2 のスクリーンデバイス上で提供するように構成されたプロセッサと、  
を備える、第 2 のスクリーンデバイス。

【請求項 11】

同期データを受信するための無線ネットワークインターフェースをさらに備える、請求項 10 に記載の第 2 のスクリーンデバイス。

【請求項 12】

前記第 1 のスクリーンデバイスからの音響内の同期情報を検出するためのマイクロフォンをさらに備える、請求項 10 に記載の第 2 のスクリーンデバイス。

【請求項 13】

タッチスクリーンデバイスを備える、請求項 10 に記載の第 2 のスクリーンデバイス。

【請求項 14】

前記プロセッサは、基準タイマを維持するようにさらに構成される、請求項 10 に記載の第 2 のスクリーンデバイス。

【請求項 15】

同期メカニズムを使用して、第 2 のスクリーンデバイス上のイベントのタイミングを第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させるステップと、

前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させられた代替バージョンのコンテンツを前記第 2 のスクリーンデバイス上で提供するステップと、

を含むステップをプロセッサに実行させるための命令を格納した、機械可読記録媒体

。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0091

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0091】

加えて、上述の説明は、もっぱら例として意図されており、以下の特許請求の範囲で説明される場合を除き、本発明を制限することを決して意図していない。

< 付記 1 >

第 1 のスクリーン上に表示されているプライマリコンテンツに関連する代替バージョンのコンテンツを第 2 のスクリーン上で提供する方法であって、

同期メカニズムを使用して、前記第 2 のスクリーンデバイス上のイベントのタイミングを前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させるステップと

、

前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させられた代替バージョンのコンテンツを前記第 2 のスクリーン上で提供するステップと、

を含む、前記方法。

< 付記 2 >

前記代替バージョンのコンテンツを前記第 2 のスクリーン上で提供するステップは、

前記イベントが前記代替バージョンのコンテンツを含むことを決定するステップと、

前記代替バージョンのコンテンツが前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させられ得るように、前記代替バージョンのコンテンツを事前ロードするステップと、

を含む、付記 1 に記載の方法。

< 付記 3 >

前記代替バージョンのコンテンツを事前ロードするステップは、

サーバーと通信するステップと、

前記通信しているサーバーから前記代替バージョンのコンテンツをロードするステップと、

前記代替バージョンのコンテンツを前記第 2 のスクリーンデバイス上で提供するステップと、

を含む、付記 2 に記載の方法。

< 付記 4 >

前記同期させるステップは、前記第 2 のスクリーンデバイスの基準タイマを調整するステップを含む、付記 1 に記載の方法。

< 付記 5 >

前記基準タイマに施される前記調整は、使用される前記同期メカニズムに基づく、付記 4 に記載の方法。

< 付記 6 >

前記同期メカニズムは、無線同期メカニズムを含む、付記 1 に記載の方法。

< 付記 7 >

前記同期メカニズムは、音声透かし同期メカニズムを含む、付記 1 に記載の方法。

< 付記 8 >

前記代替バージョンのコンテンツは、前記対応するプライマリコンテンツが前記第 1 のスクリーンデバイス上に表示されるときに、自動的に前記第 2 のスクリーンデバイス上に表示される、付記 1 に記載の方法。

< 付記 9 >

前記第 2 のスクリーンデバイスに提供される前記代替バージョンのコンテンツを前記第

１のスクリーンデバイス上に表示させる機能をユーザに提供するステップ  
をさらに含む、付記１に記載の方法。

< 付記 １ ０ >

コンテンツを表示するように構成されたスクリーンと、  
データを記憶するための記憶装置と、  
同期メカニズムを使用して、第２のスクリーンデバイス上のイベントのタイミングを第  
１のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させ、前記第１のスクリー  
ンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させられた代替バージョンのコンテンツ  
を第２のスクリーン上で提供するように構成されたプロセッサと、  
を備える、第２のスクリーンデバイス。

< 付記 １ １ >

同期データを受信するための無線ネットワークインターフェースをさらに備える、付記  
１ ０に記載の第２のスクリーンデバイス。

< 付記 １ ２ >

前記第１のスクリーンデバイスからの音響内の同期情報を検出するためのマイクロフォ  
ンをさらに備える、付記 １ ０に記載の第２のスクリーンデバイス。

< 付記 １ ３ >

タッチスクリーンデバイスを備える、付記 １ ０に記載の第２のスクリーンデバイス。

< 付記 １ ４ >

前記プロセッサは、基準タイマを維持するようにさらに構成される、付記 １ ０に記載  
の第２のスクリーンデバイス。

< 付記 １ ５ >

実行されたときに、  
同期メカニズムを使用して、第２のスクリーンデバイス上のイベントのタイミングを第  
１のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させるステップと、  
前記第１のスクリーンデバイス上に表示されているコンテンツに同期させられた代替バ  
ージョンのコンテンツを第２のスクリーン上で提供するステップと、  
を含むステップを実行する命令を含む、機械可読媒体。